

* 京都市からのお知らせ *

京都市では、各施設の運営がどのようになっているか、税金がどのように使われているかを市民の皆さまに分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市勧業館（みやこめっせ）の運営について

当館は、京都市民の生活文化の向上と伝統産業をはじめとする京都の産業の振興に寄与することを目的に平成8年にオープンいたしました。現在では、年間120万人が来場する施設です。

京都市勧業館の収入と支出

総額 6.8 億円

<支出>

利用1件当たりの運営経費 2,444千円 (A)

運営費 その他 1,444千円	社員 人件費 612千円	京都市への 納入金 388千円 (維持管理費 202千円を含む)
-----------------------	--------------------	--

総額 6.8 億円

<収入>

利用1件当たりの収入 2,444千円 (B)

その他の 収入 819千円 (34%)	施設利用料金 1,625千円 (66%)
------------------------------	----------------------------

公費(新型コロナウイルス感染症対応地方
創生臨時交付金) 360千円 (15%) 含む

〔 いずれも概数
千円単位で四捨五入 〕

施設の運営費は、利用者の負担(施設使用料等)と公費負担(市民の皆様になめていただく税金)などにより賄われています。

施設運営の現状について「見える化」を進め、施設の状況に応じた収支改善の取組(維持管理コストの見直し、施設の目的を踏まえた稼働率の向上、受益者負担の適正化等)を進めてまいります。